

▶ Commvault HyperScale™ テクノロジー

概要

バックアップ、アーカイブ、オブジェクトストレージなどのセカンダリストレージの利用によって、驚くほどのITリソースが消費されています。このようなデータの管理に、従来型のスケールアップアーキテクチャを使用していると、需要の発生に応じて、専用のハードウェアを頻繁に追加することが必要になります。こうした状況では、効率的かつコスト効率に優れた運用や、SLA（サービスレベル合意書）の順守が難しくなります。ハードウェアの増設やIT担当者の増員を続けることは、持続可能な解決策ではありません。増え続けるデータ量によってリソースは圧迫され続け、特定のストレージプラットフォームにロックインされることで、コストはかさみます。それだけでなく、スケールアップ型のインフラストラクチャ上に構築されたデータ保護と管理の手法は時代遅れになっているという重大な問題が手付かずのまま置き去りになってしまいます。

Commvault HyperScale™ テクノロジーを導入いただくことで、最新の統合型データ保護ソリューションの構築が可能です。拡張性、柔軟性、コスト効率に優れたスケールアウト型バックアップ/リカバリソリューションを、オンプレミスにCommvaultの統合アプライアンスで、または信頼性の高いパートナーネットワークを通じてソフトウェアでご購入いただけます。

スケールアップ型の課題

オンプレミスまたはクラウドでのデータ保護にスケールアップ型の手法を採用すると、次のような問題の原因となります。

- 将来的な増加の見込みに対する過剰投資や、ストレージ需要の過小評価が生じる
- 業務のニーズに応じたインフラストラクチャの拡張が困難なため、サービスレベルを順守できない
- サイロ化されたデータが乱立し、アプリケーション、データ、インフラストラクチャの統合が困難になる
- クラウドへの移行や、新規サービスの提供、サービスの迅速化ができない
- 管理や運用が複雑なため、単純なタスクにも余分な人員が必要になる

スケールアウト型で解決





Commvault HyperScale テクノロジーを導入し、データ保護とバックアップストレージのインフラストラクチャを、スケールアウト型アーキテクチャに移行することにより、オンプレミスでクラウドのような特性を実現し、下記メリットを得ることができます。

- オンプレミスで、クラウドのようなアジリティ、回復性、可用性、拡張性を提供
- 自動化、セルフサービス機能、カスタマイズ可能なSLAによるエンドユーザーの効率性向上
- 予測可能なパフォーマンスでストレージをシームレスに拡張可能
- データのサイロ化をなくすことで、優れたセキュアなデータの保護、利用、移動を実現

まとめ

スケールアウト型インフラストラクチャをCommvault Complete™ Backup & Recovery でご使用いただくことで、アプリケーション、オペレーティングシステム、ハイパーバイザー、クラウドプラットフォーム、ストレージアレイの幅広い組み合わせのデータ保護をサポート可能です。

Commvault HyperScale™ テクノロジーは、ソフトウェアまたはアプライアンスとして導入することができ、物理、仮想、ハイパーコンバージド、クラウドの環境全体を簡単に保護できます。この最新の統合型データ保護および管理ソリューションから、予測可能なパフォーマンスと経済性が得られ、優れた回復性、可用性、拡張性を実現できます。

 Commvault Complete™ Backup & Recovery	 Commvault HyperScale™	 Commvault Orchestrate™	 Commvault Activate™
バックアップ/リカバリ: ひとつの製品で、進歩的な企業のあらゆるバックアップとリカバリ要求に応えます。	インフラストラクチャ: オンプレミスのスケールアウト型バックアップストレージで、“クラウドのような”拡張性、コスト、柔軟性を提供します。	サービスデリバリー: アプリケーションのディザスタリカバリのテスト、開発/テスト、ワークロード移行など重要なITニーズを満たすため、あらゆる環境におけるデータのプロビジョニング、同期、検証を可能にします。	データガバナンス: 優れたデータガバナンスとビジネス成果を得るため、データから洞察を引き出します。

拡張性や複雑さなど、お客様の課題に応じて拡張可能な Complete パッケージ

▶ Commvault HyperScale™ Appliance

Commvault HyperScale™ Applianceは統合バックアップ アプライアンスで、Commvault Complete™ Backup & Recovery Softwareが動作する完全なソリューションです。200以上のプラットフォーム (OS、アプリケーション、ストレージ アレイ、ハイパーバイザー、パブリック クラウドなど) をサポートし、アプリケーションと整合性のあるバックアップや業界をリードするデータベースのサポート、主要クラウド プラットフォームとの連携も可能です。

Commvaultの業界をリードするテクノロジーをベースに、複雑さとコストを削減し、データセンターとクラウド間の拡張性とITアジリティを増すことができます。本ソリューションは、Commvaultによる事前設計と組み込み、販売、サポートの提供により、お客様はハードウェアの購入、インストール、相互連携、日々の管理、パッチや更新作業の時間を省くことができます。

Commvault HyperScale Applianceは、Commvault Complete Backup & Recoveryのパワフルなシンプルさを、可用性の高いスケールアウト型の統合システムで提供します。スケールアウト型インフラストラクチャとして、共有コンピュートとストレージ リソースにシングルプラットフォームを提供し、統合管理インターフェースとしてCommvault Command Center™ をご利用いただくことにより、TCOの削減を図ります。Commvault HyperScale™ Applianceはお客様のパフォーマンスと容量の要求に合わせ、シームレスに拡張することができます。



アプライアンスの価値

Commvault HyperScale™ ApplianceはCommvaultが組み込みを行い、サポートを提供するターンキー ソリューションです。ハードウェアの購入、インストール、日々の管理、そしてパッチや更新作業に掛かる時間を削減することができます。またサポート窓口をひとつにする事で、技術サポート プロセスをシンプルにします。Commvaultの機能はスケールアウト型設計でアプライアンスとしてまとめられているので、お客様の環境の成長に合わせ、バックアップ ソリューションも拡張することが可能です。耐障害性が組み込まれているので、アップグレードやメンテナンス作業時の停止時間を少なくし、高可用性を実現します。

Commvault HyperScale™アーキテクチャ

Commvault HyperScale™ Applianceは、コンピュートとストレージ ブロックで構成されており、スケールアウト型のハイパーコンバージドストレージ プールを作ります。各ノードは、Commvault Complete™ Backup & Recoveryの最適なパフォーマンスを実現するための専用のSSDと、Commvaultデータ ストレージ プールのための専用のSASハード ディスクドライブを搭載しています。Commvault HyperScale™ Applianceは、イレージャー コーディング、冗長ハードウェア構成、ハイパーバイザー レイヤーのCommServeのデータ整合性を組み合わせることで、可用性と回復力の高いアーキテクチャを提供します。



Commvault Systems Japan 株式会社

〒141-6008 東京都品川区大崎2-1-1 ThinkPark Tower 8F | www.commvault.co.jp | PHONE: 03-5747-9610 | jpsales@commvault.com

©1999-2019 Commvault Systems, Inc. All rights reserved. Commvault, Commvault とロゴ、「C hexagon」のロゴ、Commvault Systems、Commvault HyperScale、ScaleProtect、Commvault OnePass、GridStor、Vault Tracker、IntelliSnap、CommServe、CommCell、APSS、Commvault Edge、Commvault GO、Commvault Advantage、Commvault Complete、Commvault Activate、Commvault Orchestrate、CommValue は、Commvault Systems, Inc. の商標または登録商標です。その他すべてのサードパーティのブランド、製品、サービス名、商標、または登録サービスマークは、それぞれの所有者の所有物であり、これらの所有者の製品またはサービスを識別するために使用されます。すべての記載は通知なしに変更される場合があります。